

浜田ダムだより

第 3 号
平成18年6月
浜田ダム管理所

大雨・洪水が発生する時期へ！！

浜田ダムは毎年 6月 16日から9月 30日までの間、大雨 洪水の可能性が高い時期、いわゆる“洪水期”に入ります。

甚大な被害をもたらした昭和 63年の災害から、もうすでに 18年という歳月が経過しています。

今一度皆様へ防災意識を高めて頂きたい、当時の被害状況の写真を掲載します。

浜田ダムでは、洪水時にダムの機能が最大限発揮できるよう 適切な維持管理に努めます。



洪水期に向けて

浜田ダムからの大事なお願い

大雨による洪水に備え、浜田ダムは貯水量の確保をするための放流を行います。また洪水時には、流量の調節をしながら放流を行います。その際は、以下の点についてご周知下さい。

【重要】

浜田ダムでは、ダムからの放流 30分前に放流の放送後、右の図のとおりサイレンを各警報局から鳴らします。また車による広報も行います。

このサイレンを聞いたら浜田川に入っている人は速やかに川から上がってください。

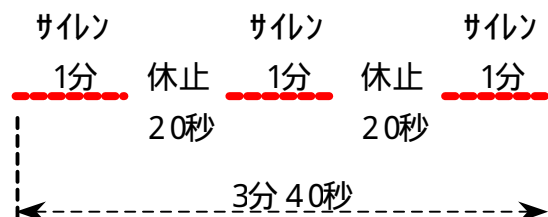
またお子さんには増水時に川に入らないよう日頃からご指導をお願いします。

緊急時には、すぐに浜田ダム管理所、または浜田県土整備事務所への連絡をお願いします。

緊急時の連絡先

浜田県土整備事務所 浜田ダム管理所
TEL 0855-22-0136
浜田県土整備事務所 管理グループ
TEL 0855-29-5697

1分間のサイレン後20秒間の休止 3回繰り返し



過去実施した、浜田ダムからの放流状況の写真



段階的に放流量を増します。

ご自宅のパソコンから、県内各地の雨量や河川の水位、ダムの貯水量等を閲覧できます。

水位雨量リアルタイムデータ

URL : <http://www.pref.shimane.jp/section/uryousui/menu.html>

携帯電話からでもご覧になれます。アドレスは【<http://i-shimane.river.go.jp>】

これらは、島根県が提供するデータであり、島根県土木部河川課のホームページからでも検索できます。

浜田ダムの役割とは？



県内にはたくさんのダムがあり、それぞれがいろいろな役割を持っています。

大きく分けて、洪水調節、発電、水道用水、流水の正常な機能維持がありますが、**浜田ダムの役割は、洪水調節と発電**です。



大雨が降った時、下流河川へ一気に水が流れ出ないように、ある程度ダムに水を貯め、適量を放流しています。



ダムで貯まった水を利用して水力発電を行い、貯水した水を有効活用しています。

編集後記

浜田ダムだより第3号を発行しました。今回出水期を迎えるにあたり、皆さんへのお願い等掲載しました。また、浜田ダムに関する疑問、質問や本誌に関する御意見、御要望等ありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。本誌は浜田県土整備事務所のホームページにも掲載しています(PDF形式)。バックナンバーも掲載していますので是非ご覧下さい。

お問い合わせ先 浜田ダム管理所 TEL 0855-22-0136 FAX 0855-22-5176
本誌担当 村上

浜田県土整備事務所URL http://www.pref.shimane.lg.jp/hamada_kendo/
(本誌バックナンバーは浜田県土整備事務所トップ 事業紹介 各ダムのコーナーへ)

平成18年4月1日より機構改革のため、「浜田県土整備事務所」となりました。